



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月2日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryopan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 勝彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 北川 由香里 (TEL) 011-851-8188
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,810	△1.0	214	△11.3	225	△6.6	142	△3.1
28年3月期第2四半期	8,898	1.4	241	8.1	242	6.5	147	21.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	6.82	—
28年3月期第2四半期	7.03	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,942	4,339	33.5
28年3月期	12,582	4,162	33.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 4,339百万円 28年3月期 4,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点において、平成29年3月期の期末配当予想額は未定であります。

3. 平成29年3月期の業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	1.2	430	3.0	420	0.4	230	△18.0	10.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期2Q	21,039,480株	28年3月期	21,039,480株
29年3月期2Q	88,204株	28年3月期	86,499株
29年3月期2Q	20,951,814株	28年3月期2Q	20,960,964株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
4. 補足情報	P. 7
販売実績	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)におけるわが国経済は、海外経済の不安定な状況を背景とした円高・株安の影響もあり、個人消費は停滞感がみられる状況でありました。当業界におきましては、消費者の慎重な消費行動が続いており、販売競争の激化に加え、労働需給の逼迫による人件費の上昇もあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「日糧ベスト70」をはじめとした主力製品の品質向上を継続し、安全・安心でお客様に喜ばれる高品質な製品の提供に努めました。4月および9月に消費者キャンペーンを展開し、「絹艶」、「北の国のベーカリー」、「ラブラブサンド」などの各シリーズの積極的な品質訴求を行い、取扱拡大をはかりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務のさらなる見直しや効率化を進め、継続して経営基盤の強化へ取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、7月に主力の「絹艶」の食感を向上させるとともに、9月には「絹艶北海道」および「絹艶プレミアム」のリニューアルを実施し、取扱拡大をはかったことにより売上は堅調に推移し、前年同期を上回りました。菓子パン部門は、「北の国のベーカリー」、「ラブラブサンド」の主力シリーズ製品が好調に推移するとともに、「こだわり」シリーズなどのドーナツ類も伸長しましたが、ペストリー類やコッペパンタイプのロール類が伸び悩み、前年同期の売上を下回りました。和菓子部門は、「たまごふかし」などの蒸しパン類が伸長し、和生類や季節商品が堅調に推移するとともに、北海道産原料を使用した「福かまど」シリーズのリニューアルが寄与し、好調な売上となりました。洋菓子部門は、前年同期に伸長したコンビニエンスストア向けのロールケーキの売上が減少し、前年同期の売上を下回りましたが、「チョコブリッコ」や「ウエハスサンド」のリニューアル実施や「タルト」シリーズなどの新製品を投入し、売上の回復をはかりました。調理パン・米飯部門は、調理パン類が伸び悩みましたが、量販店向けの米飯が順調に推移し、前年同期並みの売上となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は8,810百万円(対前年同期比99.0%)、営業利益は214百万円(対前年同期比88.7%)、経常利益は225百万円(対前年同期比93.4%)、四半期純利益は142百万円(対前年同期比96.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産合計は12,942百万円で前事業年度末に対し360百万円増加しました。流動資産は4,532百万円で主に現金及び預金が421百万円増加し、売掛金が136百万円減少した結果、前事業年度末に対し317百万円増加しました。固定資産は8,410百万円で主に投資その他の資産のうち投資有価証券が35百万円増加した結果、前事業年度末に対し43百万円増加しました。負債合計は8,603百万円で主にその他の流動負債(未払金など)が153百万円減少し、長期借入金(1年内返済予定含む)が281百万円増加した結果、前事業年度末に対し183百万円増加しました。純資産合計は4,339百万円で利益剰余金が142百万円、その他有価証券評価差額金が34百万円増加した結果、前事業年度末に対し176百万円増加しました。

この結果、当第2四半期会計期間末における自己資本比率は33.5%、1株当たりの純資産は207円11銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、雇用・所得環境の改善を背景として、景気は緩やかな回復に向かうことが期待されますが、為替相場の動向や新興国経済の減速など先行きの不透明感は継続することが懸念されます。当業界におきましては、人手不足に伴う人件費関連のコスト上昇が懸念され、厳しい経営環境が継続することが予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「日糧ベスト70」を中心とした主力製品のさらなる品質向上を推進し、安全・安心でお客様に喜ばれる高品質の製品開発に努めてまいります。食パン「絹艶」、菓子パン「北の国のベーカリー」、和菓子「福かまど」など主力シリーズ製品の積極的な品質訴求と集中販売を推進するとともに、健康志向に即した製品や季節感を取り入れた製品の開発・育成への取り組みなど、生産・販売一体となった製品施策・営業戦略の展開により売上拡大をはかり、各部門における一層の業務効率化を継続して推し進め、業績向上に向けて努力してまいります。

なお、平成29年3月期通期に関する業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表した内容から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ1,366千円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,827,460	2,248,463
受取手形及び売掛金	2,031,798	1,895,157
商品及び製品	36,842	37,467
仕掛品	36,776	37,565
原材料及び貯蔵品	131,391	145,733
繰延税金資産	77,880	79,289
その他	74,888	89,998
貸倒引当金	△2,297	△1,555
流動資産合計	4,214,740	4,532,119
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,477,151	1,475,180
機械及び装置(純額)	1,282,405	1,275,092
土地	4,662,405	4,662,405
その他(純額)	191,104	201,303
有形固定資産合計	7,613,066	7,613,981
無形固定資産		
その他	84,860	79,227
無形固定資産合計	84,860	79,227
投資その他の資産		
投資有価証券	452,016	487,745
投資不動産(純額)	79,376	79,338
繰延税金資産	91,846	96,122
その他	47,620	55,527
貸倒引当金	△1,136	△1,156
投資その他の資産合計	669,723	717,576
固定資産合計	8,367,651	8,410,786
資産合計	12,582,391	12,942,905

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,037,404	2,051,820
短期借入金	850,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	514,512	493,252
未払法人税等	95,851	111,010
賞与引当金	207,042	212,946
その他	1,100,042	946,855
流動負債合計	4,804,852	4,665,885
固定負債		
長期借入金	862,584	1,165,388
再評価に係る繰延税金負債	1,190,579	1,190,579
退職給付引当金	1,506,151	1,523,544
役員退職慰労引当金	51,285	53,525
その他	4,600	4,700
固定負債合計	3,615,200	3,937,736
負債合計	8,420,053	8,603,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	304,112	447,040
自己株式	△10,674	△10,966
株主資本合計	1,345,412	1,488,047
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122,585	156,895
土地再評価差額金	2,694,340	2,694,340
評価・換算差額等合計	2,816,926	2,851,236
純資産合計	4,162,338	4,339,284
負債純資産合計	12,582,391	12,942,905

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,898,666	8,810,228
売上原価	6,327,970	6,253,560
売上総利益	2,570,695	2,556,667
販売費及び一般管理費		
販売費	1,946,820	1,948,818
一般管理費	382,453	393,728
販売費及び一般管理費合計	2,329,274	2,342,547
営業利益	241,420	214,119
営業外収益		
受取利息	155	12
受取配当金	5,452	6,854
受取賃貸料	5,356	5,437
受取保険金	2,148	9,109
その他	4,392	4,122
営業外収益合計	17,506	25,535
営業外費用		
支払利息	16,827	13,713
その他	76	0
営業外費用合計	16,904	13,713
経常利益	242,023	225,942
特別利益		
固定資産売却益	388	1,416
投資有価証券売却益	57	-
特別利益合計	446	1,416
特別損失		
固定資産除却損	6,857	5,878
減損損失	62	35
特別損失合計	6,919	5,913
税引前四半期純利益	235,550	221,445
法人税等	88,119	78,517
四半期純利益	147,431	142,927

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

販売実績

販売実績を事業部門等別に示すと、次のとおりであります。

事業部門等の名称	前第2四半期累計期間(千円)	当第2四半期累計期間(千円)	前年同期比(%)
食パン	1,239,597	1,258,448	101.52
菓子パン	3,446,021	3,397,745	98.60
和菓子	1,741,754	1,807,919	103.80
洋菓子	505,169	396,315	78.45
調理パン・米飯類	1,696,639	1,695,016	99.90
その他(仕入商品)	269,484	254,783	94.55
合計	8,898,666	8,810,228	99.01

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。